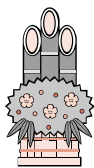


今春開校『秋田北鷹高校』へ『生徒の夢』



石岡 翔
鷹巣農林高校
緑地環境科 2年
藤里町大沢

統合一期生として

私は鷹巣農林高校の相撲部に所属しています。毎日の練習はとても厳しいですが、充実した毎日です。部員数は二年生が二人、一年生が一人と少ない中、引退した三年生が顔を出して下さったり、OBの方達にも指導していただいたりして活気あふれる道場となっています。

私の目標はインターハイ出場と国体選手に選ばれることです。一・二年生ではインターハイに出場できなかったのですが、今年は秋田北鷹高校一期生として出場して、かくこよく決めたいです。国体は二年生で初めて出場して緊張しましたがとても楽しく、チーム全員で声を掛け合い団結して試合に臨んだので、またあの環境で試合をしたいと思いました。秋田北鷹高校には立派な道場が完成したと聞いています。最初のキャプテンとしてチームを引っ張って毎日の練習を頑張っていきたいです。



板垣 彩
米内沢高校
普通科 2年
北秋田市米内沢

楽しい思い出を

統合まであとわずかとなり、私たちは環境が大きく変わることにも不安もあります。しかし、新しい友だちと新しい学校で出会うことがとても楽しみです。

私は米内沢高校で学んだことを忘れず、秋田北鷹高校の一期生として責任を持ち、新しい学校を盛り上げ

ていきたいと思っています。とくに、米内沢高校からは伝統行事であるカルタ大会が引き継がれます。カルタ大会が秋田北鷹高校でも歴史を刻んでいけるように、米高生が中心となってがんばりたいです。私たち二年生が秋田北鷹高校で過ごす一年はあつという間だと思えますが、進路実現に向けて時間を大事に使いながら、新しい思い出をたくさん作りたいです。そして、さまざまな目標を持った友だちと切磋琢磨する中で、大きく成長していきたいと思います。



工藤 彩香
鷹巣農林高校
生物資源科 1年
北秋田市浦田

夢に向かって

将来、私は両親の跡を継いで農業を頑張ろうと思っています。そのため、北秋田市で農業の勉強が出来る鷹巣農林高校に入学しました。

高校で学ぶ専門教科では、農業全般について深く知ることが出来、自分の農業に対する気持ちが日々、強

まっていこうと感じています。さらに、部活動の弓道部では、自分の目標に向かって心身を鍛えることが出来、とても充実した学校生活を送っています。私は両親のやっている果樹ではなく、野菜に興味をもっています。私は野菜が苦手なので、私のように苦手な人にも食べやすく、美味しい野菜を作っていくことが夢です。自分の夢に向かって努力していきたいと思っています。



小林 涼
米内沢高校
普通科 1年
上小阿仁村沖田面

秋田北鷹高校での目標

私は秋田北鷹高校の生徒として、生徒会活動・部活動・学習、その他にも様々なことを頑張りたいと考えています。秋田北鷹高校は県北地区の中でも大規模な高校となるため、生徒会活動がとても忙しくなると思えます。ですが、生徒会役員の皆さんを始め、全校生徒と協力し、秋田

北鷹高校を盛り上げるために、全校生徒が一丸となって頑張れるようにしたいです。部活動では陸上競技部を続け、練習や声出しを頑張る、活気のあふれる陸上部にしたいです。学習面では、更に覚える知識が増え、難しい内容も多くなると思いますが、部活動と両立していきけるよう頑張りたいです。進路面では、近年、就職が厳しい状況になってきています。就職活動で少しでも有利な状況で臨めるよう、資格や検定を多く取ることも頑張りたいと思います。



蛭名 幸斗
鷹巣高校
普通科 2年
北秋田市川井

秋田北鷹高校での目標

私は四年制大学の工学部に進学し、電気系や情報系の仕事に就くという夢を持っています。しかし、先日、大学卒でも内定が取れないというニュースを耳にしました。就職浪人をしていないためにはまず自分に学力をつけることが大切だと思います。そのため、秋田北鷹高校では学力

に力を入れたと考えています。近年、大学生の学力低下が著しく、高校レベルの補習を行っている大学もあり、授業について行けずに退学する学生も増えていると聞きます。私は、大学入学後も今の目標を見失うことなく、専門的な知識をしっかりと身につけられるように、今所属している特進コースで、二年生のうちに基礎力を確かなものにし、一年後になる大学入試に向けてしっかりと学習していきたいと思っています。



鈴木 彩音
鷹巣高校
普通科 1年
北秋田市伊勢町

新人戦

新チームになって六カ月、県北新人バレーボール大会が行われました。私にとってこの大会は、とても楽しみであると同時に不安でもあります。

試合は始め、自分たちの普段のプレーができず、ライバルのチームに負けてしまいました。しかし、

敗復から勝ち上がり、最終日はやつと自分達の目標である「全員全プレー」をすることができ、それが優勝につながって、本当に良かったと思いました。今年は、秋田県出身の江畑幸子選手が全日本で活躍しました。私も江畑選手のようにもっと上手になれるよう、一層練習に励んでいきたいと思っています。そして、今回優勝できたことを自信にして、全日本高校バレーボール大会に出場できるように、部員全員で心を一つにして辛いことも皆で乗り越えていきたいと思っています。



柴田 永未
合川高校
普通科 2年
北秋田市阿仁幸屋渡

新校に夢を

来年度から北秋田市の四つの高校が統合し、『秋田県立秋田北鷹高校』になります。そして、『秋田北鷹高校フエンシング部』が生まれます。私たちフエンシング部には、夢が二つあります。

一つ目は、「インターハイで団体戦を優勝すること」です。合川高校

はこれまで選抜で三回、インターハイで四回、国体で四回の全国優勝を成し遂げました。これに負けないような栄光の記録を作りたいと思います。二つ目は、「秋田北鷹高校をフエンシング部が強いことで有名にすること」です。合川高校の伝統を引き継ぎ、秋田北鷹高校フエンシング部としての新たな歴史を積み上げていきたいと思っています。そして、北秋田地区の学校として地元の人たちに誇れる学校となるよう、文武両道を目指して努力していききたいと思っています。



大沢 優生
合川高校
普通科 1年
北秋田市綴子

吹奏楽部との出会い

私は現在、合川高校で吹奏楽部の一員として頑張っています。私は中学校の頃から吹奏楽部に所属していて、主にチューバを吹いてきました。この部活に入部したきっかけは、母が吹奏楽経験者ということもあり、母の勧めで入部しました。

入部後、鷹巣中学校の吹奏楽部顧問の辻先生に出会いました。辻先生は、私に吹奏楽の世界の奥深さや楽しさ等を教えて下さいました。辻先生のお陰で今の自分があるのだと思っています。その後、合川高校に進学し何部に入ろうかと悩みましたが、中学校の三年間、コンクールで銀賞という悔しい思いもあり吹奏楽部に入り、齊藤先生の指導のもと活動しています。中学校、高校と男子部員が少ない中、先生をはじめ、部員みんなに支えられて今まで頑張ることができました。来年度からは、秋田北鷹高校で吹奏楽部を盛り上げる立場になりたいと思っています。